

広島商船高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	保健体育 I
科目基礎情報					
科目番号	1911014		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般教科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	体操服、運動靴、体育館シューズ				
担当教員	橋本 真				
到達目標					
1 自分や周囲の心身の健康・安全について理解し、ひとりひとりが主体的に授業におけるルールを意識して実行できる。 2 保健分野の内容について正しい知識を習得し、それに基づいて自分の考えを表明できる。 3 球技では基本的な個人技能を習得する。 4 水泳ではクロールと平泳ぎの泳法を習得する。 5 ダンスではダンスコンテストを通じて、自分たちの感情を身体で表現する。 6 CLIL学習では体育やスポーツを通じて英語を活用できるようにする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	自分や周囲の心身の健康・安全、授業のルールについて、自主的に率先して理解や判断のもと適切な行動ができる。	指示があった自分や周囲の心身の健康・安全、授業のルールについて理解し適切な行動ができる。	指示があった自分や周囲の心身の健康・安全、授業のルールについて理解して適切な行動ができない。		
評価項目2	保健分野の内容について正しい知識を習得し、それに基づいて自分の考えを表明できる。	保健分野の内容について正しい知識を習得している。	保健分野の内容について正しい知識を習得していない。		
評価項目3	パス、ドリブルなどのボールを所持したときの技能だけでなく、スペースについての理解などオフザボールの動きについても習得している。	パス、ドリブルなどのボールを所持したときの適切な技能を習得している。	パス、ドリブルなどのボールを所持したときの適切な技能を習得していない。		
評価項目4	クロールと平泳ぎに必要な技能を習得しているだけでなく、その技術を周囲に対して教授することができる。	クロールと平泳ぎに必要な技能を習得している。	クロールと平泳ぎに必要な技能を習得していない。		
評価項目5	ダンスに必要な技能の習得し、自分の感情を身体で表現するだけでなく、それを周囲に対して教授することができる。	ダンスに必要な技能の習得し、自分の感情を身体で表現することができる。	ダンスに必要な技能の習得し、自分の感情を身体で表現できない。		
評価項目6	率先してCLIL学習について、取り組むことができる。	CLIL学習について、取り組むことができる。	CLIL学習について、取り組むことができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	(1)体育の学習を通じて、運動やスポーツをすることの楽しさを体験し、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する心身を醸成する。 (2)(1)のために必要な豊かな心、生きる力および規範意識の重要性について理解しながら、主体的、計画的に自身の健康と体力向上を考えて実行できる授業を展開する。 評価については、遠隔授業と対面授業の実施数に基づいて、その評価割合は最終決定する。下記に示されている評価割合は暫定的なものであり、詳細は1月に入ってから授業で説明する。				
授業の進め方・方法	通常の授業はグラウンドや体育館などの体育施設で実技を行なう。準備運動やストレッチング、トレーニングを実施し、個人の体力や技能の向上を図るとともに、ゲーム中での技術や判断、戦術理解などの総合的な能力を体得する。天候や施設などの状況により、シラバスどおりには実施できない場合がある。				
注意点	(1) 授業時の服装は、本校指定の体操服に限る。 (2) 安全への配慮を考慮して、当然のことながら装飾品を外し、爪を切るなど自己安全管理を求める。 (3) シラバスの項目・内容を確認して、ルール等を事前に予習しておく。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	授業内容について理解している。	
		2週	新体カテスト屋内種目	体カテストの意義や必要性について理解している。体カテストの各調査項目について適切な実施方法を実行している。体カテストの結果をもとに、自分の私生活へ反映することができる。	
		3週	新体カテスト屋外種目	体カテストの意義や必要性について理解している。体カテストの各調査項目について適切な実施方法を実行している。体カテストの結果をもとに、自分の私生活へ反映することができる。	
		4週	New sports	インディアカの基本用語やルールについて理解している。	
		5週	New sports	ソフトバレーではゲーム中にアタックを打って得点を決めることができる。	
		6週	New sports	アルティメットではゲーム中に有効なスペースを見つけて利用することができる。	

後期		7週	New sports	アルティメットゲーム中に有効なスペースを見つけて利用することができる。	
		8週	保健：救急救命講習	救急救命講習についての正しい知識を理解したうえで、必要な実技を習得している。	
	2ndQ	9週	ウォータースポーツ	クロールについて効率的なフォームで最低25メートル泳ぐことができる。	
		10週	ウォータースポーツ	平泳ぎについて効率的なフォームで最低25メートル泳ぐことができる。	
		11週	ウォータースポーツ	平泳ぎについて効率的なフォームで最低25メートル泳ぐことができる。	
		12週	ウォータースポーツ	平泳ぎについて効率的なフォームで最低25メートル泳ぐことができる。	
		13週	ウォータースポーツ	平泳ぎについて効率的なフォームで最低25メートル泳ぐことができる。	
		14週	保健：妊娠と出産	妊娠や出産についての正しい知識を理解したうえで、自分の意見を表明できる。	
		15週	前期末試験		
		16週	前期末試験返却・解説		
	後期	3rdQ	1週	保健：喫煙と健康	喫煙についての正しい知識を理解したうえで、自分の意見を表明できる。
			2週	ダンス	ダンスに必要な技能を習得しようとしている。
			3週	ダンス	グループで協力して1つのダンスを作ることができる。
			4週	ダンス	グループで協力して1つのダンスを作ることができる。
			5週	ダンス	自分たちの感情をダンスを通じて表現することができる。
			6週	ダンス	自分たちの感情をダンスを通じて表現することができる。
7週			クラスマッチの練習		
8週			クラスマッチの練習		
4thQ		9週	こころの健康	こころの健康についての正しい知識を理解したうえで、自分の私生活へ実践しようとしている。	
		10週	フットボール（CLIL学習）	サッカーの基本用語やルールについて理解している。	
		11週	フットボール（CLIL学習）	ゲーム中に適切なプレーを選択している。	
		12週	フットボール（CLIL学習）	サッカーではゲーム中に有効なスペースを見つけて利用することができる。	
		13週	フットボール（CLIL学習）	サッカーではゲーム中に有効なスペースを見つけて利用することができる。	
		14週	フットボール（CLIL学習）	フットボールの基本用語やルールについて理解している。	
		15週	学年末試験		
		16週	学年末試験返却・解説		

評価割合

	出席点（日ごろの体調管理）	技能点（体育実技や関心・意欲態度）	知識・理解（保健や体育理論）	合計
総合評価割合	30	50	20	100
評価内容	30	50	20	100